

## チーム・ケネディからのメール概要（11）

11月7日

ロバートは無所属候補なので、大統領選挙候補になるためには、50州すべてから何十万もの請願署名を集める必要があります。署名収集を行う営利企業が存在するが、私たちはボランティアと協力して、署名を集めています。支援のご寄付をお願いします。 <https://www.kennedy24.com/ballot-access-video>

11月10日

私たちは全国の有権者に最も緊急の課題について問いかけています。選挙期間中、そしてロバート・F・ケネディ Jr.が大統領に当選したら、私たちは皆さんへの質問を質問を続けます。だからあなたたちはケネディ政権の誕生を助けることができるのです。

私たちの国の将来について、世論調査にご協力ください。 <https://www.kennedy24.com/keeps-you-up>

11月11日その1

新聞によると私の好感度はどの候補者よりも高いです。したがって有権者はついに、企業に支配された単一の政党システム外の別の選択肢を手にするようになるのです。

アメリカ人はより多くの選択肢を望んでおり、皆さんの助けがあれば、それを実現することができます。皆さまからのご寄付で私たちはホワイトハウス奪還に一步近づくことができます。そうすれば、すべてが変わります

11月11日その2

復員軍人の日おめでとう！私のメッセージは次で見られます。 <https://www.kennedy24.com/veterans-day-video>

復員軍人の皆さんのご家族が、この偉大な国家に対する皆さんの奉仕と犠牲について、この復員軍人の日を平和的な反省で満たすことを願っています。また、この祝日に復員軍人の仲間との絆を取り戻し、深めることを願っています。

私がホワイトハウスに就任した暁には、退役軍人の諮問委員会を常設し、国家安全保障会議にも席を設けて、退役軍人が将来の戦争と平和の決定について発言できるようにします。最も多くの犠牲を払ってきたあなた方こそ、私たちを導く最高の適任者なのです。 <https://www.kennedy24.com/veterans-for-kennedy>

私たちはあなたを必要としています。あなたの助けによって、私たちは繁栄と自由の中で国を再建し、あなたの愛国心への最高の期待に応えます。

11月13日

新たな世論調査は、私の無所属大統領選挙運動への大規模な支持のうねりを示しており、二大政党と主流メディアに衝撃を与えています。最新の世論調査を見れば、我々の人民の力で独立した選挙運動が、2024年のホワイトハウスへの明確な道筋を持っていることがわかるからです。

キニピアック大学の新しい全国世論調査ではトランプ、バイデン両候補に若い世代の有権者の間では勝っています。

<https://poll.qu.edu/poll-release?releaseid=3881>

ニューヨーク・タイムズ紙とシエナ・カレッジが最近実施した別の世論調査でも両候補との差を知事めています。 <https://www.youtube.com/watch?v=imD2KbAhrhg>

メディアは、私の選挙運動が過去100年以上において最も強力な無所属の大統領選挙運動になりつつあること、そして私がジョージ・ワシントン以来の無所属の米大統領になりうることに注目し始めている。

<https://twitter.com/esaagar/status/1721923544609698165>

<https://www.vanityfair.com/news/2023/11/robert-f-kennedy-jr-2024-poll>

11月15日

私はいかにしてアメリカを企業の掌握から解放するか [https://robertfkennedyjr.substack.com/p/how-i-will-free-america-from-corporate?publication\\_id=611154&post\\_id=138558933&isFreemail=true&r=2vx24l](https://robertfkennedyjr.substack.com/p/how-i-will-free-america-from-corporate?publication_id=611154&post_id=138558933&isFreemail=true&r=2vx24l)

私の目標は、二大政党からの独立とともに連邦政府も独立させること、つまり民主主義を容赦なく支配している企業や金融の利益から独立させることです。

<https://www.youtube.com/watch?v=RLHDlvW6YuE&start=11s>

多くの政治家は就任すると、心から政府を立て直したいと考えますが、産業界とずぶずぶの関係にある人事をおこなうことで、変化を生みだすことができません。

私は、公共利益の保護という、本来当局が行うべきことを行うために闘ってきた活動家の中から、このような人材を採用します。私はまた、政府機関内部の改革者や内部告発者からも人材を集め、企業のアジェンダに抵抗することで名声を得ている政府関係者を登用するつもりです。

国民が政府への信頼を失ったのには理由があります。私は透明性の新時代を切り開くつもりです。政府機関を一掃し、公益のための透明な奉仕者とするのは、信頼を取り戻すための重要なステップなのです。